

地域の実情と課題

- 本県の有業者に占める女性の割合は全国的に見て高いものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は低く、女性の力が十分に生かされていない状況にある。
- 25歳から44歳までの子育て世代の就業率は全国的に見て高いものの、「子どもができて仕事が続ける方がよい」と考える女性の割合は、特に若い世代で低く、就業継続に対する意欲が高いとはいえない状況にある。

事業の特徴

- 女活法に基づく協議会である「みやざき女性の活躍推進会議」により、企業が抱える課題を抽出し、課題解決のための研修会等を実施
- 企業のトップや経営層を対象としたセミナーを開催
- 女性管理職やその候補者のスキルアップを目的とした研修を実施

事業の効果

- みやざき女性の活躍推進会議の研修会や女性リーダー育成塾の開催を通じて、企業における多様な働き方を実現できる環境づくりの促進や、女性管理職やその候補者の意識改革及びネットワーク形成の機会を提供することができた。

目的・目標

- 企業・関係団体・行政で構成される、みやざき女性の活躍推進会議の活動により、女性の多様な働き方を実現できる環境づくりを構築するとともに、女性のキャリアアップに対する意欲や能力を向上させる。
- 女活法における事業主行動計画策定届数(従業員300人以下企業)
目標値(令和8年度):300社 現状値(令和4年度末):294社
(届出率100%達成)
- 県内民間事業所の管理職(係長相当職以上)に占める女性の割合
目標値(令和8年度):30% 現状値(令和3年度8月末):21.5%

連携団体

- みやざき女性の活躍推進会議
会員企業365社
支援団体(宮崎県商工会議所連合会等経済団体、行政機関等)
- 女性の活躍サポート連絡協議会
構成団体(宮崎県商工会議所連合会等経済団体、行政機関等)
- 産業人財育成プラットフォーム
構成団体(県内企業、県内大学、高等教育コンソーシアム宮崎等)

今後の課題

- 「みやざき女性活躍推進会議」のさらなる認知度アップを図り、会員企業の増加を推進する。
- 各事業において開催する研修会や講座、セミナー等において、より多くの方に参加いただくために、周知方法や開催方法を検討するとともに、関係団体等とのより一層の連携を図る。

事業の概要

みやざき女性の活躍推進会議の強化支援事業

【研修会①】8月研修会

(1) 月日・場所 令和4年8月29日(月)・オンライン形式

(2) 参加者数 74名

(3) 内容

①講演「女性が多い職場から考える休暇制度のホントの在り方」

講師 学校法人平成学園 マナビヤ宮崎アカデミー校長 迫田 真紀子氏

②講演「女性活躍・ジェンダー平等の現在、過去、未来」

講師 宮崎大学理事補佐(男女共同参画推進担当) 伊達 紫氏



【研修会②】11月総会・研修会

(1) 月日・場所 令和4年11月7日(月)・ハイブリッド形式(Zoom、宮日会館宮日ホール)

(2) 参加者数 120名(会場参加:34名, Zoom参加:86名)

(3) 内容

①講演「ポストコロナ時代の働き方とダイバーシティ」

講師 ジャーナリスト 浜田 敬子氏



【研修会③】みやざき女性リーダー育成塾(全3回)

(1) 月日 令和4年10月19日(水)、11月18日(金)、12月14日(水)

(2) 参加者数 23名(対面形式)

(3) (第1回) 講義、ロールモデルセッション「今求められるリーダーについて学ぼう」

ロールモデル: 宮崎県経済農業協同組合連合会 笠井 歩氏

日本食材加工株式会社 板井 杏奈氏

東京海上日動火災保険株式会社 前川 貴子氏

(第2回) ワークショップ、グループワーク「「わたし」の現在地とこれからを考えよう」

※研修開始前に、ミニ交流会開催

(第3回) レクチャー、グループワーク「キャリアを豊かにする手法を身に付けよう」

※研修開始前に、ミニ交流会開催

